

# 企業活動と SDGs

~YU empowering  
with SDGs~

2022版 Ver.6.0



リコージャパン株式会社はSDGsの普及促進に協力しています

2022年6月6日

リコージャパン株式会社

山形支社 事業戦略部

地域創生推進グループ

佐藤 亮敏

## ■はじめに

- ・自社紹介、環境経営からSDGs経営へ
- ・地球温暖化とパリ協定

## ■企業の経済活動と社会課題

- ・企業の収益構造
- ・企業の経済的合理性ということ
- ・SDGsのレンズで見る経済発展と社会問題

## ■SDGsの特性を理解する

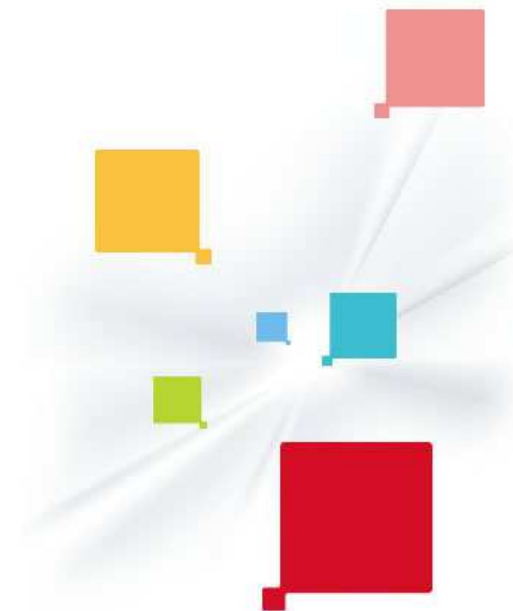
- ・ゴールとターゲットの関係
- ・SDGsの目的は「社会課題を解決」すること
- ・SDGsの特性（ゴール同士の依存関係、連鎖、トレードオフ）

## ■ローカルSDGsの意義と行動変容

- ・地球規模で考え、足元で行動する
- ・消費者の行動変容が企業を変える
- ・中小企業の行動変容

## ■資料：リコー日本の社内外での取り組み事例

※山形事業所と中継にてリモートOffice見学（10分程度）



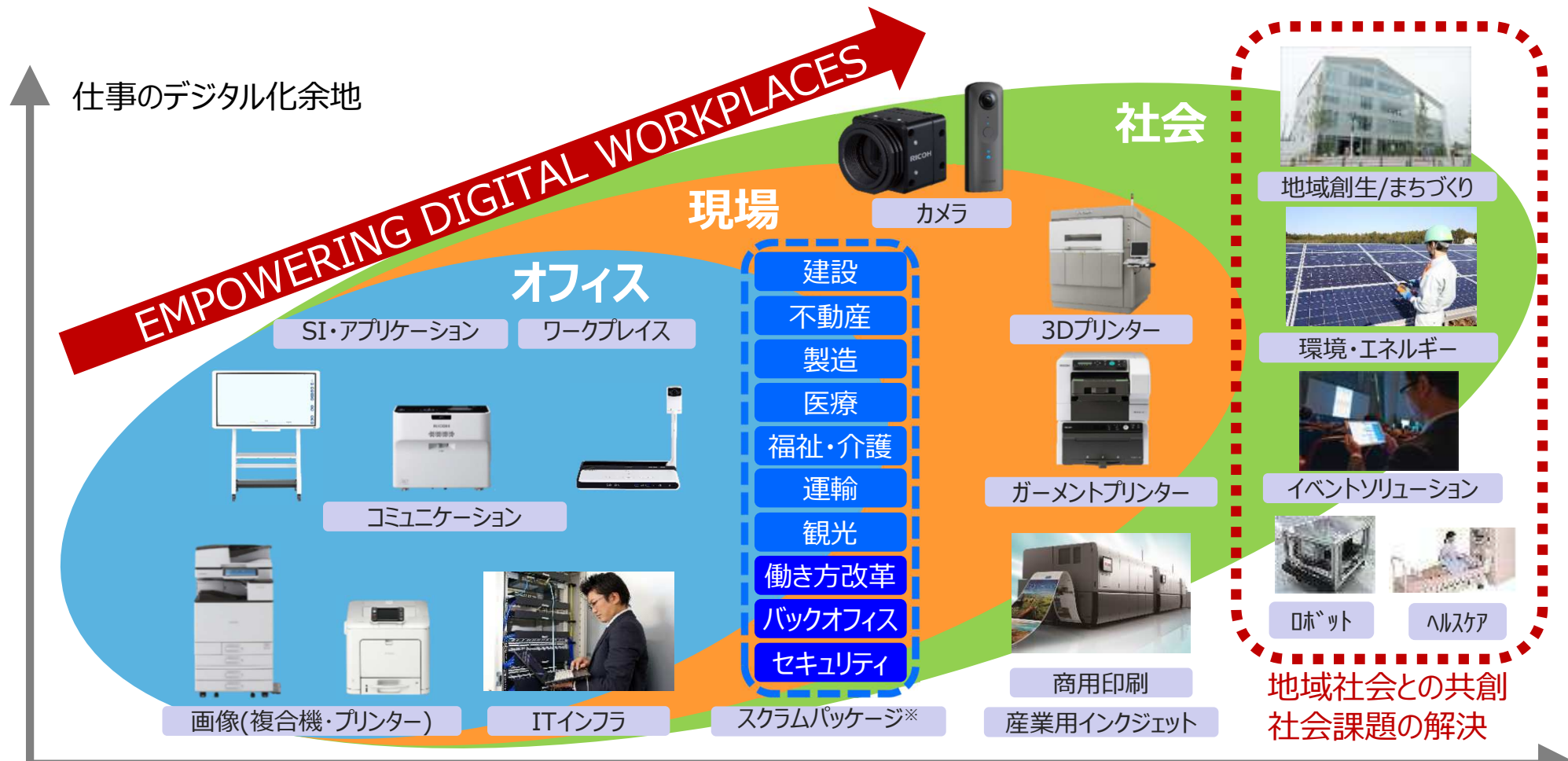
# 自社紹介

**リコージャパン株式会社** 本社：東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル

売上高：6,841億円（2021年3月期）

従業員数：18,887名 支社数：48支社 拠点数：351拠点

山形支社：山形事業所 山形市松波1-14-14 ほか県内4拠点 従業員数 130名



※スクラムパッケージ：各業種、業務の課題に対するソリューションをパッケージ化したもの

価値提供領域の広がり

私たちリコージャパンは、世界200 の国と地域で事業を展開するリコーグループにおける日本の統括会社として、**「SDGsに貢献しない事業は淘汰される」という認識のもと、事業を通じた社会課題の解決に貢献することを目指しています。**

なぜならSDGsは、リコーグループの創業者・市村清が唱えた「三愛精神」の理念と根底を同じくするものであり、その意志を実現していくことが、**私たちの使命**だからです。

**私たちの事業がどのように社会課題の解決につながるのか考え、社会に貢献することを誇りと思えるような、そんな会社でありたいと考えています。**



リコージャパン株式会社  
代表取締役 社長執行役員 CEO  
木村 和広

# SDGs経営の原点は環境経営

## リコーグループ環境経営の歩み

環境経営 第2ステージへ



SDGs 経営へ

環境経営度 第1位:4回  
〔1998~2000,2004〕



RE100加盟

2017年:  
日本企業初

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「環境保全」と「利益創出」  
の同時実現

環境経営

2006年:長期  
環境ビジョン発表

環境保全

1995年:国内初の  
ISO14001認証取得



COP21(パリ協定)  
オフィシャルスポンサー

環境対応

1993年:複写機リサイクル技術が  
英国女王賞受賞

経営指標

財務  
目標

ESG  
目標

将来財務



1980

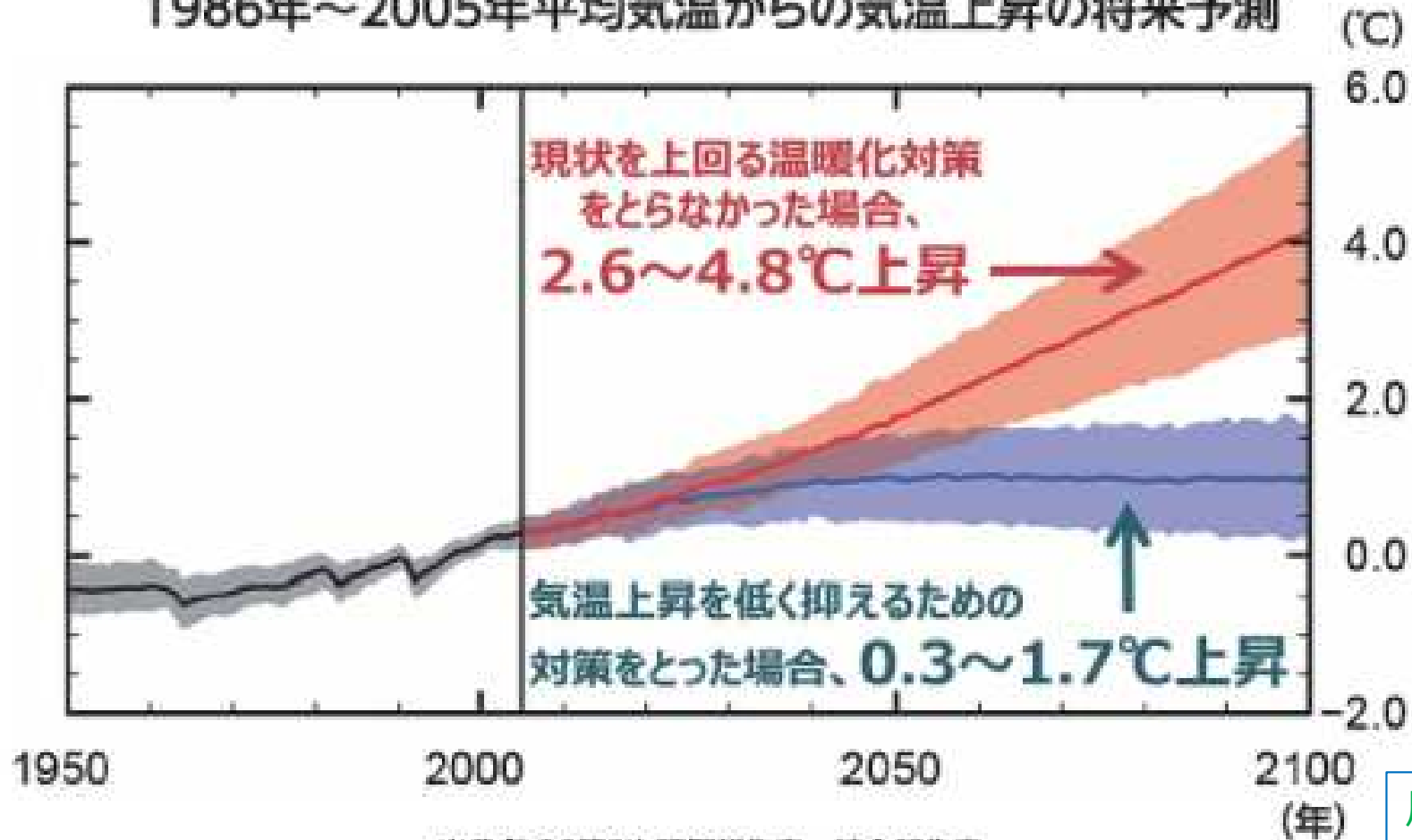
1990

2000

2015

2017

### 1986年～2005年平均気温からの気温上昇の将来予測



出典: IPCC第5次評価報告書 統合報告書

用語解説

**SBT**

科学的知見に基づいた目標設定



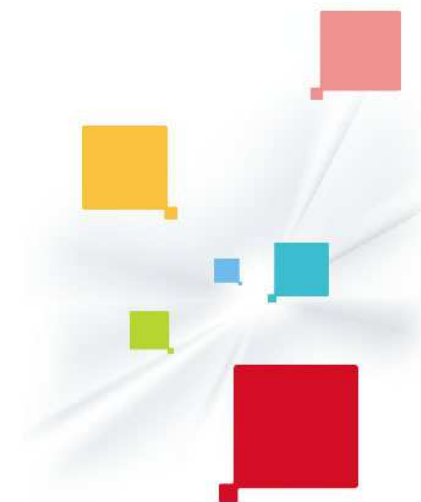
「地球のミライ 2030未来への分岐点 NHK」暴走する温暖化～脱炭素への挑戦～

<https://www.youtube.com/watch?v=f6J3gptt76l>

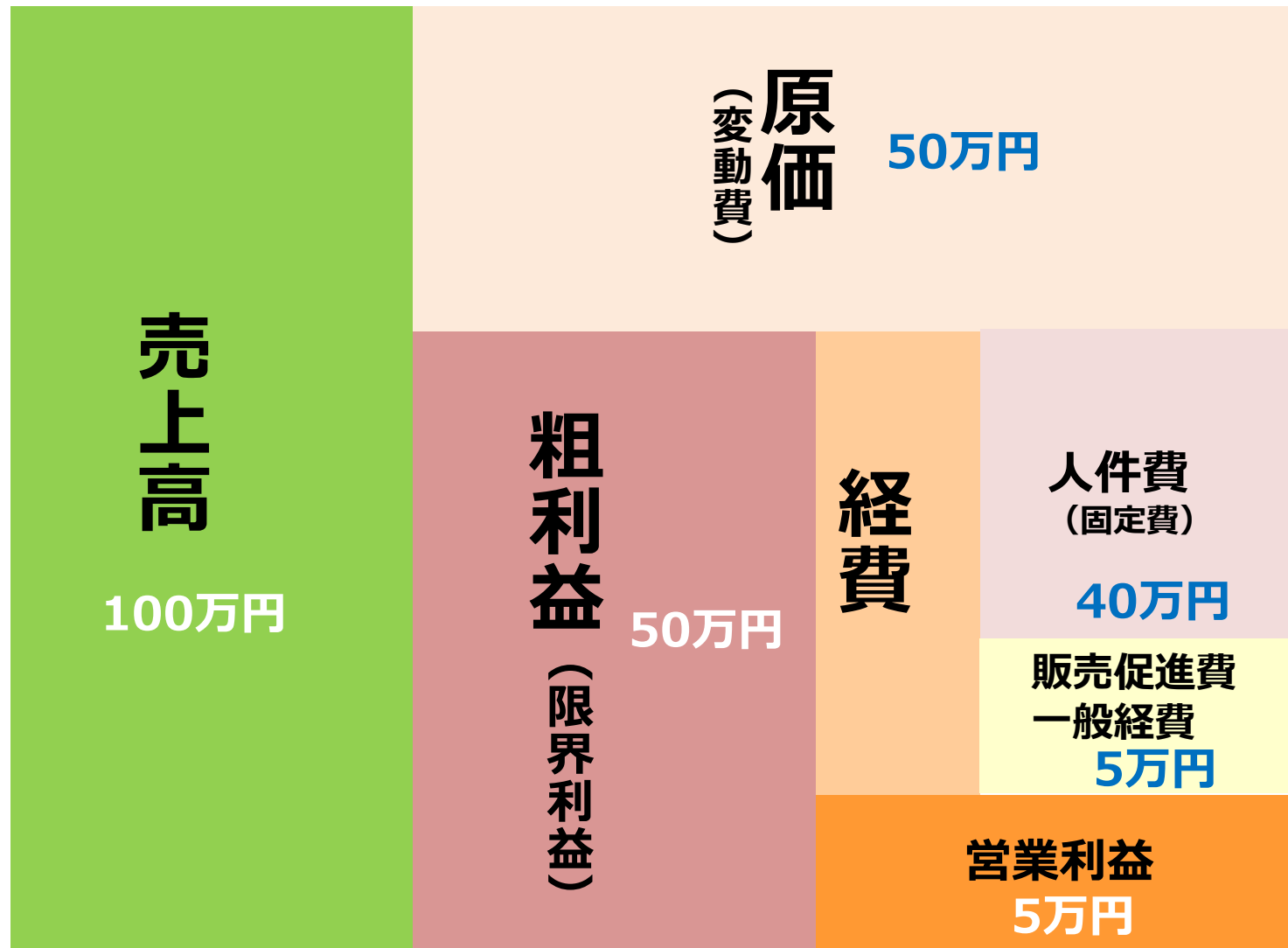




# 企業の経済活動と社会課題

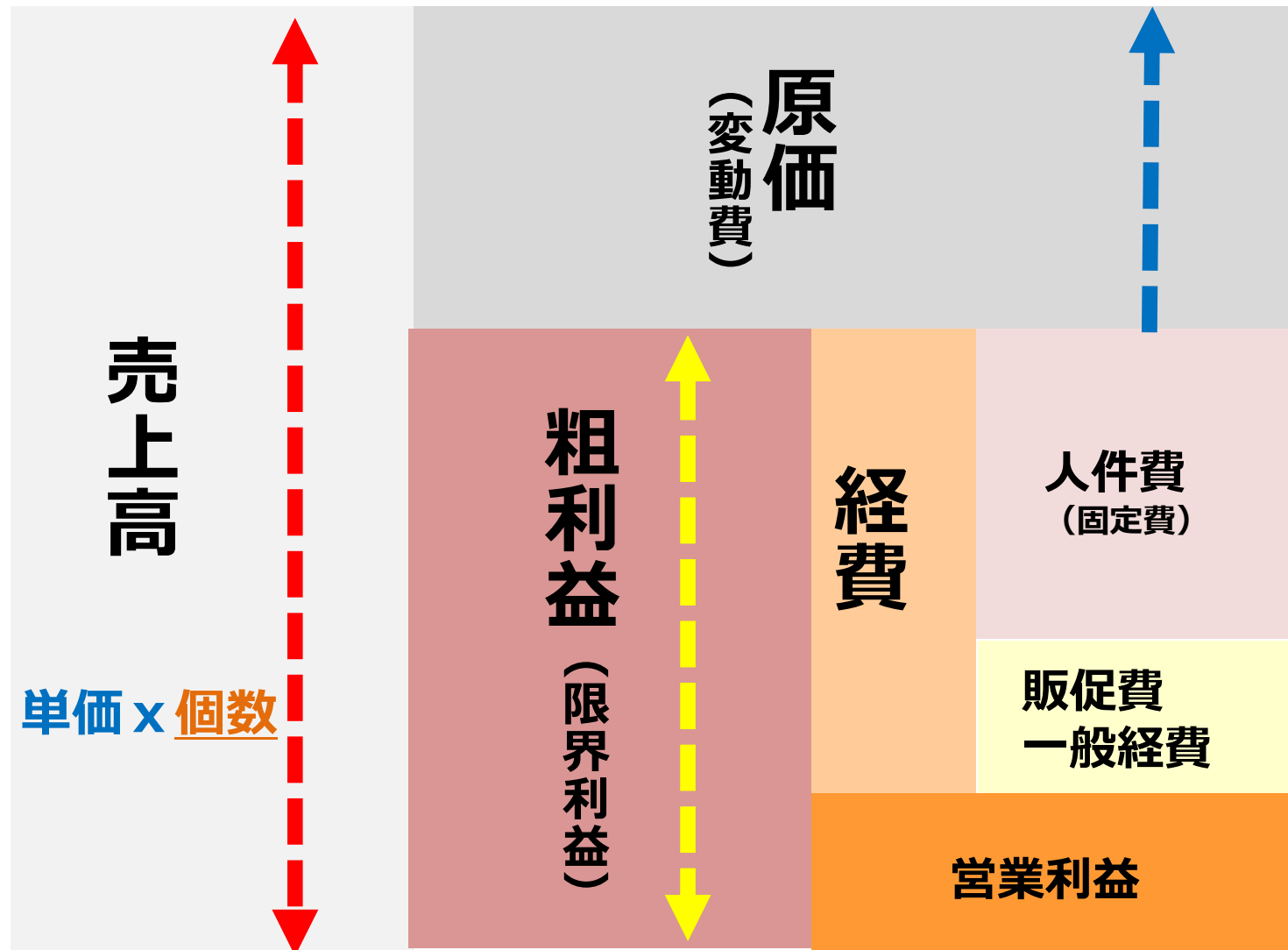


## ■ 図解P/L（損益計算書）





- 粗利益を増やすには = ①売上を上げる ②原価を下げる



戦略としては = 大量生産 (大量消費) と製造原価の圧縮

流通・小売・税金 1,050円  
 原材料 612円  
 卸業者・輸送 433円

2,200円の  
ジーンズ



縫製工場 (バングラデシュ) 116円



うち **90円** = 管理者給料、不動産、労働者賃金、安全管理、諸経費



企業の利益偏重が生み出した最も貧しい・弱い人の犠牲で成り立つ経済システム。

2013年、**ラナプラザビル崩壊事故**で、従業員1200名以上が犠牲に・・・  
 ともとは5階建て商業用ビルとして建築されていたが、**3階分を違法に建て増していた**

低賃金

賃金 14セント (約14円)  
(事故当時)



労働環境

- 1日10~14時間労働
- 休みは月1日
- 賃金の支払い遅れは日常的



## 綿



綿花畑  
世界の耕地の  
**2.5%**  
主要生産国  
インド  
カザフスタン  
ウイグル自治区

- ・使用される農薬 : 全世界の農薬の**10%**
- ・使用される殺虫剤 : 全世界の**1/4**
- ・食品ではないため、大量の**枯葉剤**が使用され深刻な**健康問題**に
- ・劣悪な環境での**低賃金**、**児童労働**



日本は綿花の90%を輸入、その95%が衣類



ファストファッションの末路

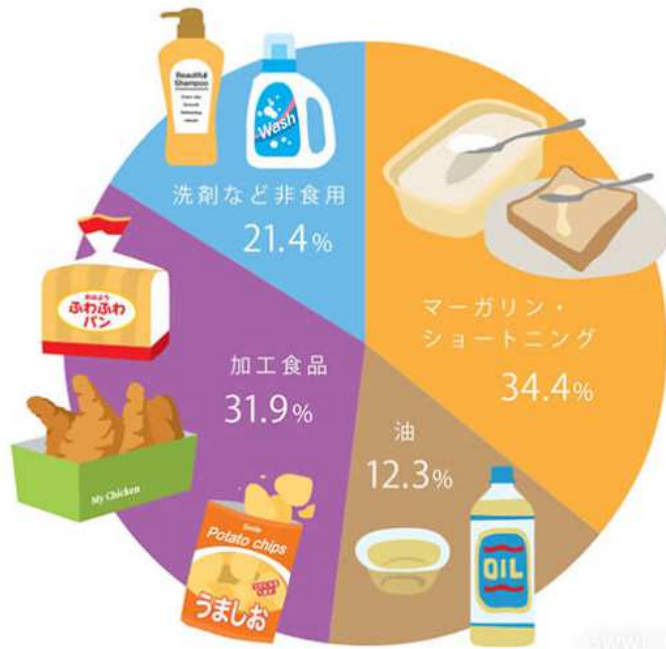
日本の衣類廃棄量  
年間約**100万トン**  
枚数に換算すると、なんと**33億着**。  
(うち、**14億着が未使用品**)  
廃棄衣類の半分以上は**焼却処分**

大量生産・大量消費の  
陰で起こっている不都合





# SDGsのレンズで見る 経済発展と社会問題



パーム油の使用用途 出典：農林水産省「我が国の油脂事情」パーム油・核油用途別消費量(2015)

名称	食パン
原材料名	小麦粉(国内製造)、糖類、ショートニング、パン酵母、マーガリン、卵、脱脂粉乳、食塩、ナチュラルチーズ、牛乳、発酵種、植物油脂、乳清ミネラル/乳化剤、イーストフード香料、V.C. (一部に乳成分・卵・小麦・大豆を含む)

名称	ポテトチップス
原材料名	じゃがいも(遺伝子組換えでない)、植物油、食塩、デキストリン/調味料(アミノ酸等)
内容量	135g
賞味期限	表面に記載
保存方法	直射日光の当たる所、高温多湿の所での保存はさけてください。

名称	菓子パン
原材料名	小麦粉(国内製造)、苺ジャム、マーガリン、糖類、ショートニング、脱脂粉乳、植物油脂/乳化剤、ゲル化剤(増粘多糖類)、酢酸(Na)、酸味料、香料(一部に乳成分・小麦・大豆を含む)

**用語解説**  
**デューデリジェンス**  
企業に要求される当然に実施すべき注意義務および努力

## Borneo Forest Cover Map

**ボルネオ島の熱帯雨林が急激に減少 (アブラヤシのプランテーションに)**



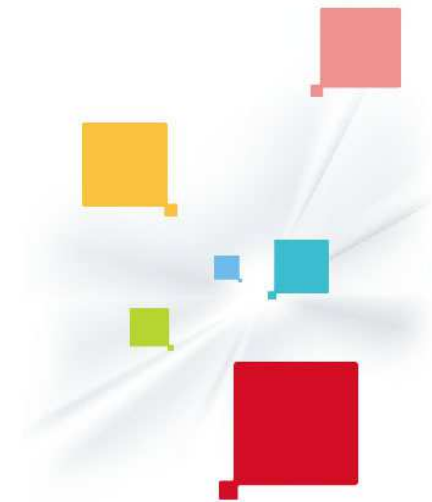
**経済の発展と環境保全や  
生物多様性、人権擁護の両立**



**児童労働・強制労働  
森林破壊・自然災害の増加  
生物多様性の危機**



# SDGsの特性を理解する



## MDGsからの継承 発展途上国

- 

**1 貧困をなくそう**  
あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ
- 

**2 飢餓をゼロに**  
飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する
- 

**3 すべての人に健康と福祉を**  
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する
- 

**4 質の高い教育をみんなに**  
すべての人に包括的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
- 

**5 ジェンダー平等を実現しよう**  
ジェンダー平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る
- 

**6 安全な水とトイレを世界中に**  
全ての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

## 先進国 経済・社会問題

- 


**7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに**  
すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する
- 

**8 働きがいも経済成長も**  
すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワークを推進する  
\*ディーセント・ワーク：働きがいのある人間らしい仕事
- 

**9 産業と技術革新の基盤をつくろう**  
レジリエントなインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、イノベーションの拡大を図る  
\*レジリエント：回復力に富む、弾力のある  
\*イノベーション：技術革新、新機軸
- 


**10 人や国の不平等をなくそう**  
国内および国家間の不平等を是正する
- 


**11 住み続けられるまちづくりを**  
都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする


- 


**12 つくる責任 つかう責任**  
持続可能な消費と生産のパターンを確保する


## 地球全体 環境問題

- 

**13 気候変動に具体的な対策を**  
気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る
- 

**14 海の豊かさを守ろう**  
海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する
- 

**15 陸の豊かさを守ろう**  
陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る
- 

**16 平和と公平をすべての人に**  
持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する
- 

**17 パートナースhipで目標を達成しよう**  
持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する



12 つくる責任  
つかう責任



つくる責任・使う責任

持続可能な生産と消費の形態を確保する

食品ロスの削減はターゲット12.3に明記されている

個人や1企業で  
全達成は無理

17 パートナリシップで  
目標を達成しよう



- 12.1 **持続可能な消費と生産**に関する10年計画枠組みを実施し、全ての国が対策を講じる
  - 12.2 2030年までに**天然資源の持続可能な管理**及び効率的な利用を達成する
  - 12.3 2030年までに**一人当たりの食料の廃棄を半減させ、フードロスを削減**する
  - 12.4 2020年までに（中略）**化学物質や有害な廃棄物の大気、水、土壌への放出**を大幅に削減する
  - 12.5 2030年までに**廃棄物の予防、削減、リサイクル及び再利用**により、廃棄物の発生を大幅に削減する
- 以下、12.6、12.7、12.8、12.a、12.b、12.c  
アルファベット項目は目標ではなく「手段系」の項目

17個のゴールはシンボルであり、達成すべき項目は169のターゲットにある



**社会課題とは？**

- ✓ 問題であることが分かっているのに
- ✓ 社会的・経済的背景や利害関係が複雑に絡み合っ
- ✓ 解決しないまま残っている課題

(例)

サハラ以南のアフリカ地域、西アジア地域、南アジア地域では、5人に1人が小学校に通えません。



出典：WorldVision Japan

## ■ 子どもが学校にいけない理由

- 11 持続可能な都市とコミュニティ  
・学校が近くにない、先生がいない
- 1 貧困削減  
・貧困（働いて家計を助ける、兄弟の世話をする）
- 5 性別平等  
・親が学校に行かせてくれない（女の子だから）
- 3 健全な生活と福祉  
・病気や障害をもっている（ケアする人がいない）
- 16 平和と公正  
・紛争や迫害により難民になっている
- 13 気候変動への対応  
・自然災害や気候変動で住む場所がない

**「解決」のために必要な「対応・行動」は複数存在する**



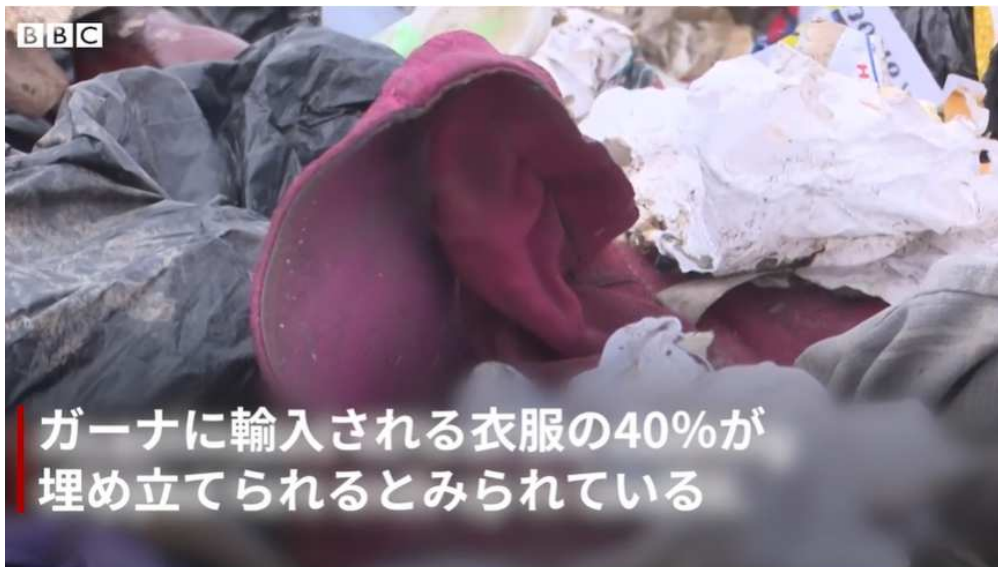


日本の衣類廃棄量 年間約**100万トン**  
枚数に換算すると、なんと**33億着**。  
(うち、**14億着が未使用品**)  
廃棄衣類の半分以上は**焼却処分**



使わない衣類を廃棄せず、途上国へ支援物資として送る (ことへ支援する)

12 つくる責任  
つかう責任



ガーナに輸入される衣服の40%が埋め立てられるとみられている

■ 実際に現地で起こっていること

- ・生活のために売っている
- ・品質の悪いものはいらぬ
- ・質の悪い支援物資は廃棄に回る
- ・廃棄衣類の山ができる
- ・衣類が川・海に流れ出る
- ・海洋プラスチック問題となる



## ☑ SDGsのウェディングケーキ・モデル





# SDGsの特性 ゴールの『連鎖』



## メガソーラー（太陽光発電）の開発

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに  
13 気候変動に具体的な対策を

- ・クリーンエネルギーの増加
- ・地球温暖化対策、脱炭素への貢献

15 陸の豊かさも守ろう  
11 住み続けられるまちづくりを

- ・大規模な森林伐採、環境影響
- ・農村部の自然災害への弱体化

### 新たな発想

- ・休耕地、耕作放棄地の活用
- ・ソーラーシェアリング
- ・ソーラー下でのキノコ栽培

## 食品の個包装・梱包材

3 すべての人に健康と福祉を  
12 つくる責任 つかう責任

- ・食品の劣化、湿気防止、衛生対策
- ・保存性の向上、食品ロスの発生防止

12 つくる責任 つかう責任  
14 海の豊かさを守ろう

- ・プラスチックごみの増加・海ごみ問題
- ・環境に優しい生産と消費に逆行

### 新たな発想

- ・生分解性プラスチック
- ・発泡PLA等新素材
- ・ゼロ・ウェイスト市場
- ・蜜ロウを使ったラップ

## 農業生産性の向上（F1種、除草剤等）

8 働きがいも経済成長も  
2 飢餓をゼロに

- ・均質で高品質（売れる農産物）
- ・除草など農作業負担の軽減

3 すべての人に健康と福祉を  
2 飢餓をゼロに

- ・農薬や遺伝子組替など食の安全
- ・規格外品の廃棄・食品ロス

### 新たな発想

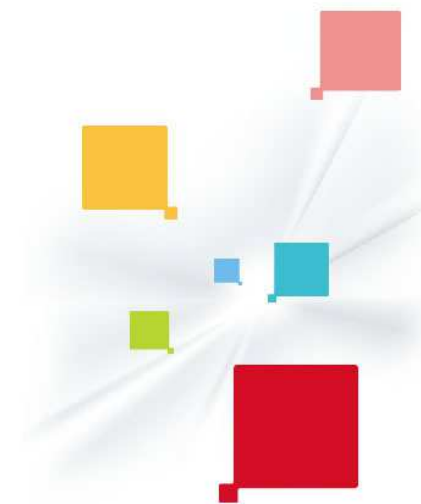
- ・農業のICT・自動化
- ・生産者のストーリーを販売
- ・固定種の加工品
- ・廃棄農産物の加工品

「誰ひとり取り残さない」ための解決方法は？  
利害の衝突を知恵と新しい発想、技術で解決しなければならない





# ローカルSDGsの意義と行動変容



## Think Globally, Act Locally

(ローカルSDGs : 地球規模で考え、足元で行動せよ)

### Think Globally

地球温暖化問題  
海洋プラスチックごみ問題  
発展途上国の貧困問題  
世界の食糧問題  
人権・人種差別・貧困問題  
異文化対立問題

### Think Locally

火力発電への依存  
生活の中のプラスチック廃棄  
大量生産・大量消費  
食品の廃棄・ロス  
利益主義、海外へ生産依存  
異文化への理解不足

### Act Locally

自分達が地域でできる事

つながり

地域課題へ投影

### ESDでの生徒・学生の学び

- ・世界の問題を知る
- ・持続可能な社会の視点
- ・地域への関心
- ・地域の課題を考える
- ・地域の未来を考える
- ・実際に活動してみる

産学官＋若者の  
連携が重要

台風等の自然災害の増加  
土砂崩れ等災害の甚大化  
里山の崩壊・耕作放棄地  
人口の減少、少子高齢化  
非正規雇用と貧困問題  
地産地消（お金の流出）



## 目標1：あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ

1 貧困を  
なくそう



国際連合広報局

世界で7億を超える人々が極度の貧困の中で暮らしています。

\*極度の貧困:1日1ドル90セント未満の生活  
(約210円 世界で10人に1人)

\*安全な水が手に入らない人が21億人  
(世界人口の10人に3人)

児童労働をしている子どもは世界に1億5160万人  
(10人に1人)

ガーナではカカオ豆収穫等の仕事をしている子どもが90万人

### 【Think Locally】

日本では (2019年/文科省調査)  
就学状況を確認出来ない子どもが  
全国で2万人

(相対的貧困は児童7人に1人)

### 相対的貧困の要因

- ・育児と仕事の両立が困難
- ・雇用形態やコロナによる収入減



1/7

子どもの7人に1人が貧困

保護者1人+子ども1人  
年間177万円未満で暮らす生活  
OECD加盟34カ国中9番目

## 目標2：飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する



国際連合広報局

世界人口予測	2019年	76億	
	2030年	86億	
	2050年	98億	20億が飢餓に
	2100年	112億	

世界で**8億人**が飢餓に苦しんでいる

**飢え**のために命を失っている人……

**1分間 17人**という衝撃のデータが

### 【Think Locally】

日本では

全国民が毎日お茶碗1杯  
のご飯を捨てている量

**食品ロスは612万トン**

**世界の食品援助量380万トンの1.6倍**

**食品アクセス問題** 高齢化、地元小売業の廃業、商店街の衰退

アクセス困難人口（店舗まで500m以上かつ自動車利用困難な高齢者）

全国平均値 **65歳 24.6%** **75歳 33.2%**

## 目標13：気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



国際連合広報局

**2030年にも世界の気温が産業革命前に比べ1.5度上昇する**

IPCC（国連気候変動政府間パネル）2018年報告書



**温室効果ガスの影響で地球温暖化の兆候やその影響が加速している**

WMO（世界気象機関）2019年プレスリリース

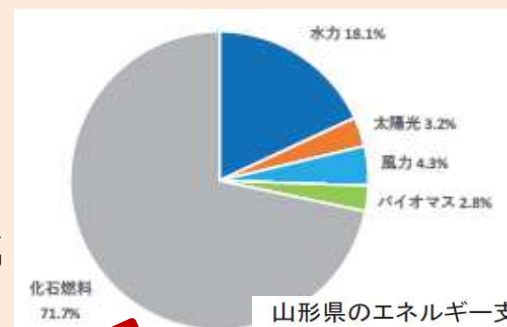


### 【Think Locally】 山形では

**電力の72%は化石燃料由来  
エネルギー支出 > 農業販売額  
一方で自然災害は年々甚大化**

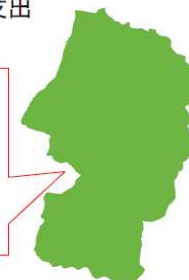


R2年7月豪雨 大江町



山形県のエネルギー支出

重油	100億円
灯油	310億円
ガソリン	670億円
軽油	360億円
電力	1600億円
合計	3040億円



農業販売額 2400億円

**脱炭素**

東北芸工大  
三浦教授資料より



## 価格だけでない、その商品の持つ「意味」や「ストーリー」に共感した購買

エシカル消費（持続可能な消費）



### 国際フェアトレード認証

原料が生産されてから、輸出入、加工、製造、完成品となるまでの各工程で、国際フェアトレード基準に沿って持続可能な生産と公正な貿易基準が守られていることを証明するラベル。



### RSPO認証

パーム油生産による熱帯林破壊や地域住民、農園労働者への人権問題を発端に、策定された認証基準。持続可能な方法で生産されたパーム油を使用する製品に貼付されるラベル。



### GOTS認証

原料の収穫から環境に優しく社会的に責任のある製造を経て、消費者に信頼できる保証を与えるラベリングに到るまで、「繊維製品が正しくオーガニックである」ことを認証するラベル。



### レインフォレスト・アライアンス認証

製品または原料が、持続可能性の3つの柱（社会・経済・環境）の強化に繋がる手法を用いて生産されたものであることを認証するラベル。



### 有機JASマーク

農薬や化学肥料などの化学物質に頼らず、自然界の力で生産された農産物、加工食品、飼料および畜産物につけられるラベル。「有機JASマーク」がない商品は「有機」、「オーガニック」を表示できません。（農水省）



### FSC認証

適切な管理が行われる森林の資源で作られた製品を認証するラベル。



### MSC「海のエコラベル」

水産資源と環境に配慮し、適切に管理された、持続可能な漁業で獲られた天然の水産物を示すラベル。



### エコマーク

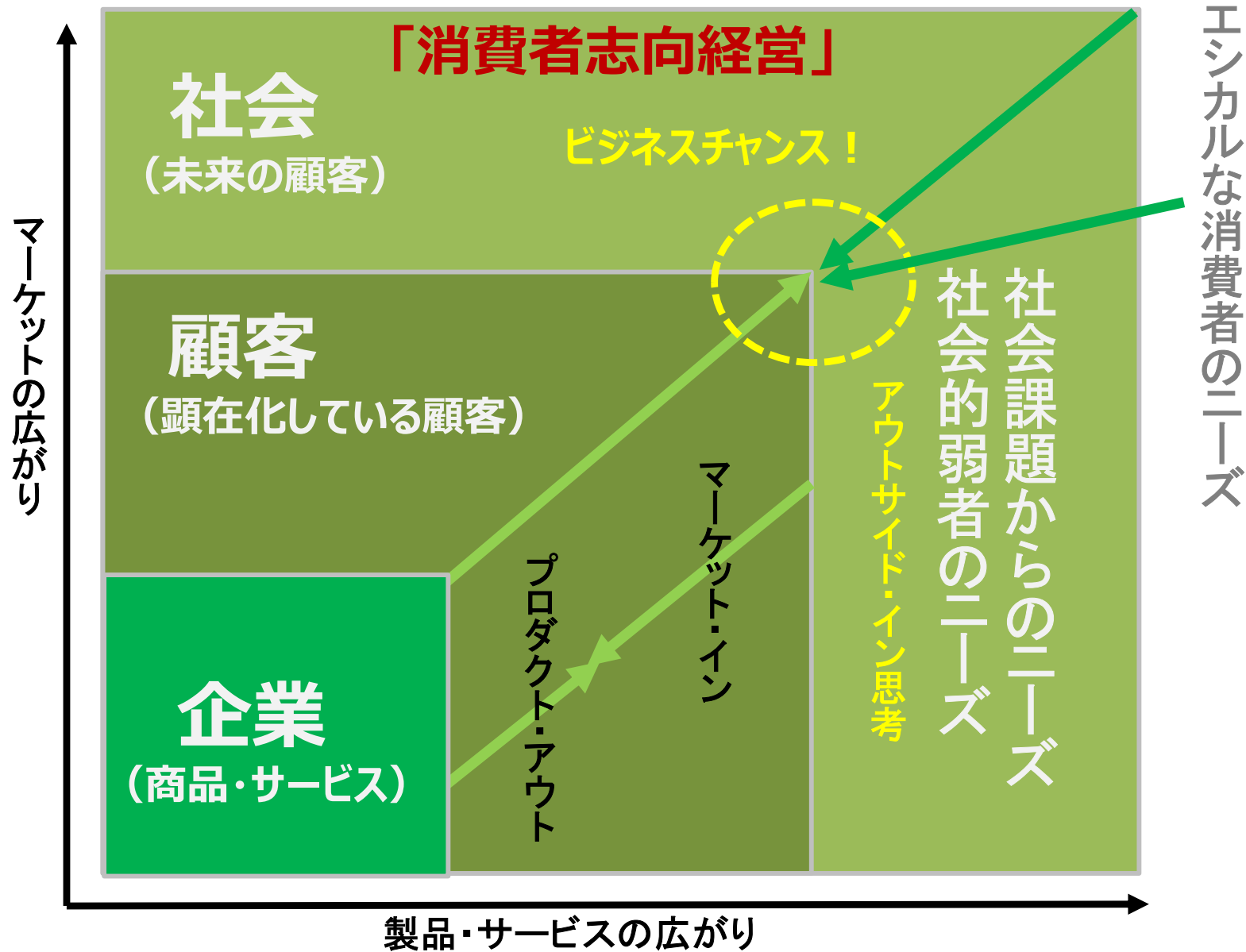
材料、生産、運搬、使用、廃棄、リサイクルにわたり環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品にのみつけられる環境ラベル。  
（日本環境協会）

企業にとってリスクと機会

# 参考：エシカル消費に貢献する商品が増えています！



## サステナブル（持続可能）なビジネスモデルの創出





**人権尊重**

**格差是正**

## 環境問題

地球温暖化  
気候変動激化  
自然災害の増加  
エネルギー問題、水問題  
生物多様性の喪失



## 社会問題

貧困問題  
差別やハラスメント  
教育機会の不平等  
少子高齢化  
感染症  
紛争問題の長期化

## 経済問題

経済格差の拡大  
社会福祉の人・財源不足  
若年層の失業率  
非正規労働の増加  
都市化（雇用不足）

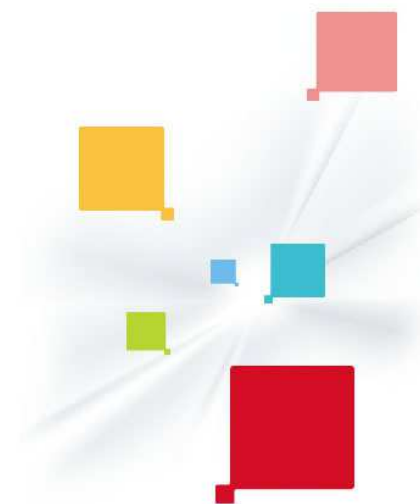
**人権を尊重し、「環境」・「社会」・「経済」のバランスが取れた発展**

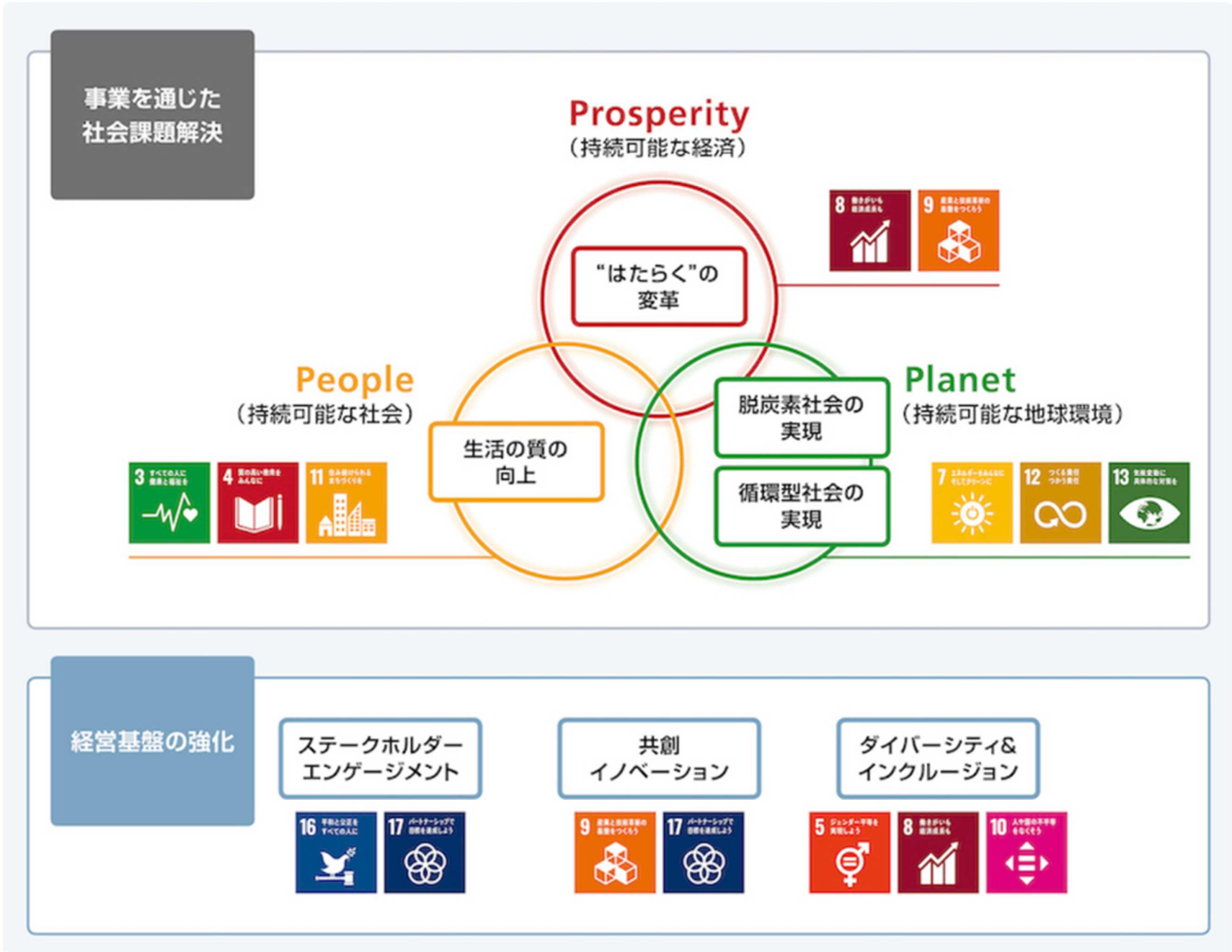












**参考資料**

# 私たちが取り組むSDGs ～リコージャパン社内外での取り組み事例～





# 参考：リコーグループの重要社会課題とESG目標

	マテリアリティ	2030年目標	社会課題解決と事業戦略	ESG目標	
				評価指標	目標値
事業を通じた社会課題解決	<b>“はたらく”の 変革</b>  	価値を提供するすべての顧客の“はたらく”の変革に貢献	<b>社会課題</b> 持続的な発展のために、企業では、働き方変革やIT化による生産性向上、社員のはたらきがいの向上が課題となっています。 <b>事業戦略</b> デジタル技術・サービスの提供で、お客様の“はたらく”の変革を実現します。 主な事業領域 OP/OS事業	顧客調査での評価スコア	トップスコア率 30%
	顧客への提供価値拡充度				
	<b>生活の質の 向上</b>   	3,000万人の生活基盤の向上に貢献	<b>社会課題</b> 先進国と途上国、都市と地方では、医療・教育・地域サービスの格差の解消が必要となっています。 <b>事業戦略</b> オフィスソリューションで培ってきたデジタル技術とノウハウを活かして、医療・教育・地域サービスの質の向上を支援します。 主な事業領域 ヘルスケア ・スマート社会インフラ	生活基盤向上 貢献人数	1000万人
	<b>脱炭素社会の 実現</b>  	GHGスコープ1,2の63%削減及びスコープ3の20%削減	<b>社会課題</b> 気候変動の影響が顕著になっており、対策の強化とスピードアップが課題です。 <b>事業戦略</b> 「SBT1.5°C認定」目標を掲げ、自社排出のGHGの大幅削減を進め、社会全体の脱炭素に貢献する商品・ソリューションを提供します。 主な事業領域 OP/OS事業 環境・エネルギー	GHG スコープ1、2削減率	30% (2015年比)
<b>循環型社会の 実現</b> 	バリューチェーン全体の資源有効活用と製品省資源化率50%	<b>社会課題</b> 天然資源の持続的な利用を可能にするために、資源の循環利用や新規投入資源の削減の強化が課題です。 <b>事業戦略</b> 3R・プラスチック削減/代替をさらに強化し、プリント・オンデマンドの提供により、お客様の資源の効率利用に貢献します。 主な事業領域 OP/OS事業 商用印刷/産業印刷 サーマル	製品の省資源化率	30%	



# 事業を通じた社会課題解決（脱炭素）の事例 RE100へのチャレンジ（国内支社）

**岐阜支社** 岐阜県の豊かな自然を再生可能エネルギーとして活用し  
リコーが参加表明したRE100実践を目指す事業所を開所



**Nearly ZEB (-75%) 取得**

※2019年度以降に事業所を新築または移転、改築する場合はZEB Ready基準相当以上である事が社内ルールとなりました。



■ 太陽光パネル



## 太陽光発電・蓄電システム

太陽光パネル  
蓄電池



## RICOH Smart MES 『照明・空調制御システム』

入室に合わせて自動点灯

人のいないエリアは照度を抑える

営業時間前から空調を自動で動作させる事でお客様を適温でお迎え

誰もいない場所は照明を自動OFF 空調は省エネモード

## EV普通充電スタンド・急速充電スタンド



## 自然光と風の活用



自然換気システム

屋内の設備



屋外の設備

お客様へのノウハウを含めて提供

※2020年末現在、ZEB Ready(-50%)以上を達成している国内事業所：岐阜支社、熊本支社、和歌山支社、兵庫支社、静岡支社

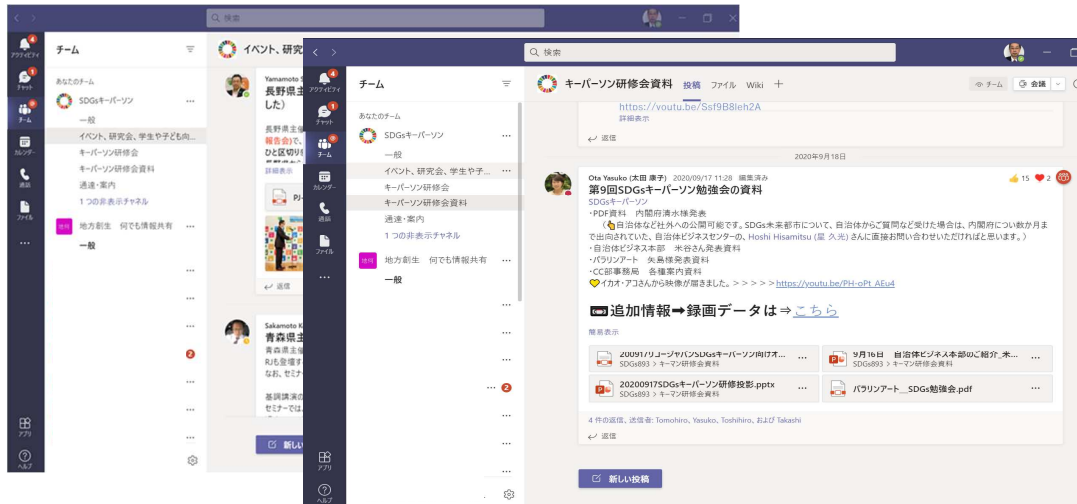
## SDGsキーパーソン制度（105名 2021年4月時点では約420名）

→自社の取り組み推進とSDGsの繋がりをお客様と共に理解



### 定期的なキーパーソン研修会の開催

外部講師による先進事例や社内各部門の先行事例などを1日かけて研修会を実施（事例は全国の情報 Teams で共有）



SDGsのキーパーソン育成

**105名** **420名**  
(2019年5月時点) (2021年4月時点)

SDGsについての正しい知識を持って、社内外にコミュニケーションすることを目的に、全国48支社をはじめとする各部門に、SDGsキーパーソンが誕生しました。グループウェアを活用し、全国のキーパーソンが情報共有を図り、レベルアップを目指しています。



SDGs社内認知率  
**99.6%**  
(2019年1月時点)



## ライブオフィスを通じて実践事例を社員、お客様、地域と共有

### ViCreA山形 Value innovation Creative Area



ノベルティを  
ビニールの袋  
から  
フェアトレード  
商品に変更



ライブ&バーチャル・オフィスツアー

ペーパーレスオフィス  
働き方改革の実践



ごみゼロ（ゼロ・エミッション）の継続  
省エネオフィスの運営



文房具の共有（リデュース）  
リユース・リサイクル・リフューズ



社内掲示・啓蒙

## 『社内勉強会 座学&ワークショップ、ゲーム体験で自分事化』

支社キーパーソンをファシリテーターとした

### ■SDGs勉強会（座学）の開催



### ■ワークショップ・ゲームの開催



「SDGs ババ抜き」を通して  
17のゴールを理解する



### My SDGs 宣言

私は、ゴール **8,17** を実現するために

ViCreA山形を通して常に新しい働き方改革を実践し、社員満足度の向上とお客様への事例紹介及び働き方改革のご支援 **を実践します。**

事業戦略G 野口 恵美



ワークショップの後に『**My SDGs 宣言**』を作成し、自分事として何ができるかを考え、すぐに行動する事をロッカーに貼りつけて日々意識しています。

「カードゲームX（クロス）」を通して、SDGsのトレードオフを知り、パートナーシップの重要性を体感する



## 食品ロスを減らしていくための活動 『フードドライブ & 3010運動の実践』



### フードドライブとは・・・

家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄り、それらをまとめてフードバンクに寄付する活動です。



1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



12 つくる責任  
つかう責任



宴会における大量の食品ロスが問題になっています。  
私たちは、宴会の最初の30分と最後の10分は着席し、食事をするようにしています。



**大事なことはゴールとの紐づけではなく、行動の目的を変える事**

## 山形県内各地での生態系保全活動

2019年7月7日（日） 米沢市最上川河川敷 『河川敷清掃活動』



2019年9月7日（土） 由良海岸 『ゴミ拾いはスポーツだIN庄内』



2018年10月13日（土） 山形市みはらしの丘 『下刈り作業による散策路の整備』



今年は、お客様の  
参加数をKPIに  
設定しました

**大事なことはゴールとの紐づけではなく、行動の目的を変える事**



# 産学連携の推進（山形大学様）



## 山形大学様との連携事例

### ■ 山形大学 必修「共生を考える」SDGsアドバイザー、同大学SDGsタスクフォースへ支援



山形大学「共生を考える」SDGsアドバイザーでご支援



YU-SDGs\_TF 報告

山形大学

2020

リコージャパンのSDGsへの取組みとYU-SDGs\_TFとの協働のご提案

YU-SDGs\_TF打合せ会議

RICOH imagine. change.

2020年6月22日  
リコージャパン株式会社  
山形支社  
地域創生推進グループ  
佐藤 亮敏

山形大学YU-SDGsタスクフォースへのご支援



山形大学  
YU-SDGs empower Station  
パートナーとして協働開始

YU-SDGsパートナー募集		パートナー一覧	
パートナー一覧 (50音順)			
企業	自治体		
株式会社環境社	飯豊町	飯豊町	飯豊町
TAのIVA	鶴岡市	鶴岡市	鶴岡市
BRAIN POWERD.	山形県	山形県	山形県
FLOT	山形市	山形市	山形市
Montedio	米沢市	米沢市	米沢市
山形新聞			
RICOH			

### 山形県委託業務「SDGs等環境学習会」 山形大学との共同企画で実施

若者へのSDGsの普及・啓蒙を強化。県の未来を見据えた産学官連携。

掲載日：2020/11/19

地域の豊かな自然と地球の環境を守る持続可能な地域づくりに貢献できる人材を育成したいー  
リコージャパン山形支社は、山形県からの委託を受け、国立大学法人山形大学と連携し、  
県内の高等学校、大学の生徒、学生、教員に向けた「若者向けSDGs等環境学習会」を行っています。

## 東北芸術工科大学様との連携事例

### ■東北芸術工科大学 山縣ゼミ（SDGs） & やまがた農業女子NWとのコラボを支援



東北芸術工科大学  
山縣ゼミ（SDGs）  
との協働

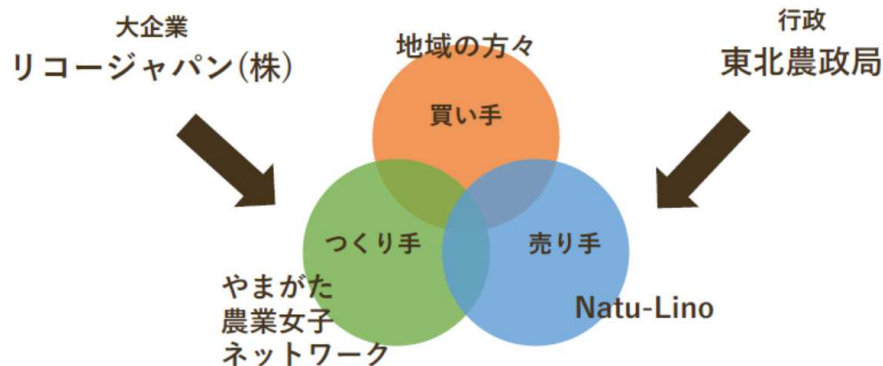


東北農政局  
やまがた農業女子  
ネットワークへの支援



## 東北芸術工科大学 企画構想学科×地域の多様なプレイヤーとのパートナーシップ で「SDGs 推進ジェラート」を開発

地域の中の多様なプレイヤーと連携してローカルSDGsの推進を目指す



(写真：左から「戸沢村の雪ばなな」「月山のブルーベリー」「庄内町の庄内柿」)



## 東北公益文科大学様との連携事例

### ■ 大学院 特別講座「SDGsで考えるこれからの社会と公益」での講義



学生団体（Liga食品ロス削減チーム）がコロナ禍での生活困窮者や学生の方々に食品を提供する、フードパントリーへ県内企業として協力

東北公益大学の学生団体Liga食品ロス削減チーム **Liga**  
**フードパントリー** ご協力をお願い  
受付納期：**2月1日（月）**

**<お持ちいただきたいもの>**

- 穀類・乾麺
- 調味料各種
- ギフトパック
- インスタントレトルト食品
- お菓子
- 粉ミルク
- 保存食品
- 飲料
- 災害備蓄品
- 雑物

**【注意事項】**

- 賞味期限が明記されているもの
- 賞味期限が1か月以上あるもの
- 未開封であるもの
- 破損で中身が出ていないもの
- お米は常識の範囲内で古くないもの

※不明な点などございましたら、野口までご連絡ください。  
内線：34788

※日用品・生活用品もOK。  
(洗剤、シャンプー、ペーパー類、紙おむつなど)



Ligaのフードパントリー向けにリコー・ジャパン山形支社内で社員が持ち寄った食品

## ■SDGsを市民レベルで普及するためのコミュニティを企画支援



令和2年度 山形市市民活動支援センター企画講座

# SDGs ミーティング

@山形市市民活動支援センター

ゲストトークを通じて、SDGsへの理解を深めます。

**ゲストトーク**

**「SDGsと科学」**  
 県内でもいち早くSDGsに着目し、大学コンソーシアムやまがたでは市民向けの連続講座を企画。そして、産学官連携のSDGs推進プラットフォームでは中心的な役割におられる栗山氏。今回は専門である「科学」の視点からSDGsについてお聞きします。

山形大学 理学部  
教授 栗山 恭直 氏

**「SDGsと働き方」**  
 事業を通じた社会課題の解決に取り組みつつ、社内においてもSDGsの浸透を図っているリコージャパン。今回は社員のみならず日頃から実践している「働き方」とSDGsの関わりをお聞きします。

リコージャパン株式会社  
山形支社

**開催日時** 10月21日(水) 18時～20時  
 申込受付期間 10/1(木)～10/17(土)

会場：山形市市民活動支援センター 高度情報会議室  
 参加費：無料 定員：20名※先着順

※駐車場は霞城セントラル駐車場が、山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。2時間分までの駐車券の補助があります。  
 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用と施設入口に設置のアルコール消毒液での手指消毒をお願いします。

**申込み・お問い合わせ** (要申込・申込用紙はチラシ裏面をご利用ください)  
 山形市市民活動支援センター 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル22階  
 電話：023-647-2260 Eメール：center@yamagata-npo.jp  
 FAX：023-647-2261 Webサイト：https://www.yamagata-npo.jp/

主催：山形市市民活動支援センター 後援：リコージャパン株式会社山形支社

令和2年度 山形市市民活動支援センター企画講座

# SDGs ミーティング

@山形市市民活動支援センター

ワークショップを通して、SDGsへの理解を深めます

**ワークショップ**

「豊かな社会」ってどんな社会？  
 ～SDGsの視点から考える～

認定NPO  
 1991年に発足し、へのサポートや、国連SDGsの推進など、市民活動の発展に貢献している。今回は「豊かな社会」についてお聞きします。

**開催日時** 11月  
 申込受付期間 10/1(木)～10/17(土)

会場：山形市市民活動支援センター 高度情報会議室  
 参加費：無料 定員：20名※先着順

※駐車場は霞城セントラル駐車場が、山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。2時間分までの駐車券の補助があります。  
 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用と施設入口に設置のアルコール消毒液での手指消毒をお願いします。

**申込み・お問い合わせ** (要申込・申込用紙はチラシ裏面をご利用ください)  
 山形市市民活動支援センター 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル22階  
 電話：023-647-2260 Eメール：center@yamagata-npo.jp  
 FAX：023-647-2261 Webサイト：https://www.yamagata-npo.jp/

主催：山形市市民活動支援センター 後援：リコージャパン株式会社山形支社



山形大学  
栗山恭直教授  
リコージャパン  
佐藤亮敏

令和2年度 山形市市民活動支援センター企画講座

# SDGs ミーティング

@山形市市民活動支援センター

カードゲームを通して、SDGsへの理解を深めます

**カードゲーム**

山形版SDGs  
 SDGs for School  
 社会人入試で東北芸術工科大学を受験しながら、小学生のお子さんがいっしょに勉強し、在学中に人なつてお聞きします。

**開催日時** 12月1日  
 申込受付期間 11/1(木)～11/17(日)

会場：山形市市民活動支援センター 高度情報会議室  
 参加費：無料 定員：16名※先着順

※駐車場は霞城セントラル駐車場が、山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。2時間分までの駐車券の補助があります。  
 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用と施設入口に設置のアルコール消毒液での手指消毒をお願いします。また、当日に発熱や風邪の症状がある場合は来場をお控えください。

**申込み・お問い合わせ** (要申込・申込用紙はチラシ裏面をご利用ください)  
 山形市市民活動支援センター 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル22階  
 電話：023-647-2260 Eメール：center@yamagata-npo.jp  
 FAX：023-647-2261 Webサイト：https://www.yamagata-npo.jp/

主催：山形市市民活動支援センター 後援：リコージャパン株式会社山形支社 東北芸術工科大学

毎月第3水曜日夕方に山形霞城セントラル23F（山形市市民活動支援センター）で定期的開催、参加者は学生、先生、公務員、会社員、個人と多彩



## 令和2年度 山形県環境保全推進賞

# 第22回山形県環境保全推進賞 『山形県知事賞』を受賞いたしました。



### 山形県知事賞

山形市

リコージャパン株式会社山形支社

「環境経営の継続とSDGs経営普及の実践」

2001年に環境ISOを認証取得し、これまで「ペーパーレス化」「ゼロ・エミッション」「セキュリティ・オフィス」「経営体質強化(CRGP)」「5Sの再徹底」「CSR報告書の再教育」「働き方改革」「全社員で取り組むSDGs」などに取組んでまいりました。リコーグループの「SDGsに貢献しない事業は淘汰される」という認識の下、事業を通じた社会課題の解決に貢献する活動として「ViCreA山形」を開設し、オフィス見学などにより、これまで蓄積してきたノウハウや課題解決のヒントをお客様に提供しております。



### ■ 受賞のポイント

#### ① 環境経営の継続

ゼロ・エミッション活動の継続

#### ② SDGs経営の実践

事業を通じた社会課題解決への貢献

#### ③ ViCreA山形での情報発信

自社の経験・知見をステークホルダーと共有

- ✓ **第2回 日経SDGs経営大賞」において、リコーが「大賞」を受賞しました。(2020/11/25)**
- ✓ 表彰式では、伊藤邦雄審査委員長から、「リコーはすべての項目で非常に高い点数を獲得しており、各要素が高いレベルで連鎖している。環境経営のトップランナーとしてこれまでも地歩を築いてきたが、今回の受賞はそれをSDGsとして大きく結晶化させたもの」とお褒め頂いた上で、「受賞4社は、本業とは別の活動としてSDGs活動をするのではなく、まさに本業の一環で、本業を進化させながらSDGsのための活動を進めている」とご講評をいただきました。









**RICOH**  
imagine. change.